2010年度　呼吸器Ⅱ本試

1枚目　益田先生

1. 結核に対する標準的な初回化学療法を記述せよ。
2. 進展型小細胞がんの標準的な治療法を記述せよ。

また、その副作用にはどのようなものが起こりうるか記述せよ。

2枚目　矢那瀬先生

１．無気肺を閉塞型と非閉塞型に分類し、それぞれの原因と機序を述べよ。

また、無気肺は亜小葉性に発生するが、末梢性には発生しにくい。その理由を述べよ。

1. 境界明瞭な結節性陰影が見られる場合、鑑別すべき疾患を５つ挙げなさい。

3枚目　小林先生

原発性肺高血圧症において、有用・有効性が証明されているか、あるいは見解が広く一致している治療法を４つ列挙せよ。

4枚目　片桐先生

１．代表的な過敏性肺臓炎を4つ列挙せよ。

2．サルコイドーシスの画像所見について述べよ。

5枚目　伊豫田先生

１．縦隔に発生する腫瘍を6つ挙げ、それぞれの後発部位を述べよ。

２．胸腺腫について述べよ。

6枚目　久保田先生

１．肺炎の原因微生物診断方法と重症度を調べる検査方法について述べよ。

２．肺炎球菌性肺炎について知るところを述べよ。

3．代表的な肺真菌症を列挙し、その特徴について述べよ。

４．特発性肺繊維症の呼吸機能検査所見について述べよ。

7枚目　三藤先生

１．64歳の男性。約一年前から駅の階段を登ると動悸、息切れを自覚するようになり受診。この数ヶ月で自覚症状の激しい変化はない。湿性咳嗽を伴い、喀痰の色調は透明から白色調である。既往歴は特になく、喫煙歴は1日約30本、44年間。診察所上心音は純で呼吸音は清であった。胸部Ｘ線検査で腫瘤影や間質性陰影は認めない。スパイロメトリーでFEV1.0%は60％で、気管支拡張薬吸入による可逆性は認められなかった。また、%FEV1.0%は80%であった。室内気での動脈血液ガス検査ではPaO272Torr、PaCO242Torrであった。

この症例に適切な指導、治療は何か。

２．低酸素血症鑑別の為のフローチャートの（a）～（d）に適語を記載せよ。

**低酸素血症**

**↓**

**高炭酸ガス血症（あり）→（ a ）正→（　肺胞低換気　）**

**↓（なし）**

**酸素投与に対し反応が不良（＋）→（　b　）**

**↓（—）**

**（ c ）低下（あり）→（　d　）**

**↓（なし）**

**（　e　）**

8枚目　井川聡先生

1．滲出性胸水の診断基準（Lightの診断基準）について述べよ。

２．気胸の診察所見について述べよ。